

## 会 議 概 要

会議の名称	令和8年度 第1回湧別町国際交流推進委員会
開催日時	令和8年4月30日（木） 午後4時30分 開会 午後5時20分 閉会
開催場所	上湧別コミュニティセンター 2階大会議室
出席者名	委員：内野委員長、毛利副委員長、 小澤委員、渡部委員、柳原委員 町：加藤町長 企画財政課：前野課長、太田主査、 金子地域おこし隊員 教育委員会：佐藤課長、大西主幹、佐藤主任
欠席者名	原田委員、加藤委員、小崎委員
傍聴人の数	0名
会議の内容	1. 開 会 2. 委嘱状交付 3. 町長あいさつ 4. 委員長あいさつ 5. 職員紹介 6. 会議成立確認 7. 協議事項 （1）令和7年度国際交流事業報告について （2）令和8年度国際交流事業計画について （3）その他 5. その他 6. 閉 会
会議資料	1. 第1回国際交流推進委員会議案
会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 有 （ <input type="checkbox"/> 全文筆記 <input checked="" type="checkbox"/> 要点筆記 ） <input type="checkbox"/> 無
備考	

# てん末書

## 記録者職氏名

企画財政課 未来づくりグループ

主査 太田 雅史

### 1 日時

令和8年4月30日(木) 午後4時30分～午後5時20分

### 2 会場

上湧別コミュニティセンター2階 大会議室

### 3 会議及び用務

令和8年度 第1回湧別町国際交流推進委員会

### 4 出席者

委員：内野委員長、毛利副委員長、小澤委員、柳原委員、渡部委員

※加藤委員、原田委員、小崎委員欠席

町企画財政課：前野課長、太田主査、金子地域おこし協力隊員

町教委：佐藤課長、大西主幹、佐藤主任

### 5 結果要旨

#### 1. 開会

#### 2. 委嘱状交付 柳原委員

#### 3. 町長挨拶

#### 4. 委員長挨拶

#### 5. 職員紹介

#### 6. 会議成立確認

#### 7. 協議事項

(1) 令和7年度国際交流事業報告について

【企画財政課より】

#### ■会議関係

①第1回国際交流推進委員会

②第2回国際交流推進委員会

#### ■事業関係

①北海道・アルバータ州姉妹提携45周年訪問

②ニュージーランド公式訪問団受入

⑥町民海外研修事業

【教育委員会より】

#### ■事業関係

③湧別町交換留学事業

④湧別町相互交流事業

⑤英会話事業「レッツ プレイ イン イングリッシュ」

【質問・意見等】なし

(てん末書用紙)

(2) 令和8年度国際交流事業計画について

【企画財政課より】

■ 会議関係

① 国際交流推進委員会

■ 事業関係

④ 町民海外研修事業

【教育委員会より】

■ 事業関係

① 湧別町交換留学事業

② 湧別町相互交流事業

③ 英会話事業「レッツ プレイ イン イングリッシュ」

(3) その他

【企画財政課より】

多文化共生事業について

【質問・意見等】

① 交換留学生事業について

② 湧別町相互交流事業について

委員：選考基準があれば教えてほしい。

→ (事務局) 35 分間の作文試験では、留学に関してや将来について書いてもらい、面接試験では、留学の目的などについて、英語を交えた質問を行い、点数制で総合的に判断しています。

委員：要綱では、交換留学（長期）に行った場合、相互交流（短期）には行くことができないとなっているが、相互交流（短期）に行ってから、交換留学（長期）に行くことはできる。カナダ、ニュージーランドの友好都市交流を行っているため、先に交換留学に行った生徒が、もう一つの国にも興味を持ち、相互交流事業を希望するということもある。保護者からもそういった意見を聞き、2つの国の違う文化に触れ国際社会への理解を深める、2つの国の方々との交流を行うことができるという点から、要綱を改正できないか検討願いたい。

→ (事務局) 交換留学は、最長3か月の留学と3か月の留学生の受け入れで6か月間、交流を行うことができる、相互交流は、2週間であり、交換留学の入り口と位置付けており、交換留学に先に行った方は、相互交流に行くことができないとなっている。

ご意見を頂いた、違う国への交流となれば、今後において検討させていただきたい。

委員：要綱では、どちらも複数回行けるようにして、選考のやり方で一度行っている人は、優先順位を低くする方法もある。

委員：私もカナダ、ニュージーランドに委員として行かせていただいて、2つの全く違う文化を感じることができた。ぜひ、前向きに検討願いたい。

委員：新しくできた湧別高校の寮に11名の生徒が入居し、国際交流に興味があつて入学した生徒が多くいるとお聞きした。  
交換留学(長期)について、湧別町内に保護者がなく受入先の無い寮生について検討願いたい。

→(事務局)現在の要綱では、保護者も町内に在住していなければ対象外となるため、前年度より協議を行っているが、結論は出ていません。

委員：高校の寮で受入を行い、週末ホストを募集するような形を選択肢に入れると良いのではないか。

委員：寮生には活発な生徒も多く、留学生が入居することで、交流が生まれ、生活に刺激がでて良いと思います。

→(事務局)ニュージーランド側からは、家庭へのホームステイが条件となっていることから、寮への入居ができるか等の調整や、皆様からのご意見を踏まえ検討していきたいと思います。

## 8. その他

## 9. 閉会

令和 8 年 度

第 1 回

湧別町国際交流推進委員会議案

■日 時

令和8年4月30日(木)

午後4時30分から

■場 所

上湧別コミュニティセンター

2階大会議室

湧 別 町

## 【 会 議 次 第 】

1. 開 会
2. 委嘱状交付
3. 町長挨拶
4. 委員長挨拶
5. 職員紹介
6. 会議成立確認
7. 協議事項
  - (1) 令和7年度国際交流事業報告について
  - (2) 令和8年度国際交流事業計画について
  - (3) その他
8. その他
9. 閉 会

【 委 員 名 簿 】							
	内野 静香		小崎 光		原田 憲		渡部 美幸
	加藤 庸加		柳原 柊真		毛利美紀子		小澤 綾香

### 【事務局】

○企 画 財 政 課 : 課長 前野 和憲、主査 太田 雅史  
地域おこし協力隊員 金子 友美

○教育委員会教育総務課 : 課長 佐藤 美貴、主幹 大西 久踐、主任 佐藤 凌也

### 3. 協議事項

#### (1) 令和7年度国際交流事業報告について

##### ■会議関係

##### ①第1回国際交流推進委員会

【日 時】令和7年4月25日（金）

【場 所】上湧別コミュニティセンター 2階大会議室

【出席者】委員5名、事務局6名、傍聴0名

【協議事項】(1) 令和6年度国際交流事業報告について

(2) 令和7年度国際交流事業計画について

(3) その他

##### ②第2回国際交流推進委員会

【日 時】令和7年12月25日（木）

【場 所】上湧別コミュニティセンター 2階大会議室

【出席者】委員7名、事務局6名、傍聴0名

【協議事項】(1) 令和7年度国際交流事業について

(2) 令和8年度国際交流事業（案）について

(3) その他

##### ■事業関係

##### ①北海道・アルバータ州姉妹提携45周年訪問について【企画財政課】

北海道とカナダ・アルバータ州の姉妹提携が45周年を迎え、北海道、北海道議会をはじめ関係市町村によって記念訪問団が構成されることとなり、アルバータ州内のホワイトコート町と友好都市提携を結んでいる本町におきましても参加しました。

【時 期】令和7年5月21日（水）～28日（水） 7泊8日

【公式行事】45周年記念植樹セレモニー、州議会庁舎視察、45周年記念セミナー、イノテック・アルバータ視察、北海道アルバータ州姉妹都市会議

【参加者】北海道・北海道議会ほかアルバータ州と友好都市提携を結ぶ自治体など43名（湧別町から刈田町長、佐藤教育総務課長 計2名）

##### ②ニュージーランド公式訪問団受け入れについて【企画財政課】

【時 期】令和7年6月26日（木）～6月29日（日）（別紙1）

【訪問団】アリソン・ロザノフスキー、ポール・ロザノフスキー

カレン・メアーズ、ジュディス・パスコー、早川純代 計5名

【内 容】町内産業・教育施設見学、ライラック記念植樹、歓迎夕食会など

### ③湧別町交換留学事業について【教育委員会】

募集を行いました但し申し込みはありませんでしたので、派遣・受入ともに実施しておりません。

### ④湧別町相互交流事業について【教育委員会】

カナダ及びニュージーランドへ隔年により派遣事業を実施しており、令和7年度はニュージーランドへの派遣を行いました。

#### ○中高生派遣

【日 程】令和7年11月4日（火）～11月14日（金）

【派遣者】中高生5名、引率2名 計7名

【補助内容】旅費及び保険料の1/2以内の額を補助。湧別高校生については、湧別高等学校存続対策事業実施要綱に基づき、旅費及び保険料の全額を補助。

○町民派遣交流 希望者はいませんでした。

#### ○友好都市訪問団受入事業

【時 期】令和7年7月3日（木）～7月9日（水）

【訪問団】カナダ ホワイトコート町

中高生5名、引率3名 計8名

【内 容】学校訪問・文化体験・バス旅行・歓迎夕食会など

### ⑤英会話事業「レッツ プレイ イン イングリッシュ」【教育委員会】

異文化に触れる機会の提供、国際交流の意識を促し、英語を使う楽しさを伝えるため、小学生英会話事業を開催しました。

【日 時】令和8年1月15日（木）

午前の部：午前10時00分～午前11時30分  
（義務教育学校5～6年生対象）

午後の部：午後 2時00分～午後 4時00分  
（義務教育学校1～4年生対象）

【場 所】文化センターさざ波

【参加者】午前の部：2名、午後の部：15名

【サポート】湧別高校生

【内 容】外国文化体験、ゲーム など

**⑥町民海外研修事業について【企画財政課】**

諸外国の産業、教育、文化等の状況を広く視察研修し、国際的視野を広めることを目的とした海外研修事業に要する費用の一部を補助するため、町広報・ホームページで周知しておりますが、希望者はありませんでした。

(2) 令和8年度国際交流事業計画について

■会議関係

①国際交流推進委員会

【開催時期】令和8年4月、12月（2回を予定）

【開催場所】上湧別コミュニティセンター（予定）

■事業関係

①湧別町交換留学事業について【教育委員会】

○受入事業

【時期】令和8年9月（予定）

【受入留学生】エイドリアナ ヘスリー（女性）

【派遣元】ニュージーランド・セルウィン町

【所属校】ダーフィールド・ハイスクール 中学3年生

【受入予定校】ゆうべつ学園

【受入家庭】登栄床 平形 栞（保護者：康浩）

【補助内容】交換留学事業実施要綱に基づき、旅費及び保険料の1/2以内の額、  
修学費及び生活費を補助します。

○派遣事業

4月17日までに3名の申込みがあり、4月22日に選考、4月28日の教育委員会において、下記のとおり決定しました。

【時期】令和8年7月17日（金）～90日以内

【派遣留学生】平形 栞

【在籍校】ゆうべつ学園 7年生

【派遣先】ダーフィールド・ハイスクール

【受入家庭】エイドリアナ ヘスリー（保護者：ベン ヘスリー）

【補助内容】旅費及び保険料の1/2の額及び生活費月額1万円を補助します。

②湧別町相互交流事業について【教育委員会】

カナダ及びニュージーランドへ隔年により派遣事業を実施しており、令和8年度はカナダへの派遣となります。

●中高校生派遣

4月17日までに17名の申込みがあり、4月22日に選考、4月28日の教育委員会において、下記のとおり決定しました。

【派遣先】カナダ ホワイトコート町

【時期】令和8年9月24日(木)～10月5日(月) 11泊12日

【派遣者】上湧別学園 3名、ゆうべつ学園 3名、芭露学園 1名  
湧別高校 3名、引率2名 計12名

【補助内容】旅費及び保険料の1/2以内の額を補助します。湧別高校生に限り湧別高等学校存続対策事業実施要綱により旅費及び保険料の全額を補助します。

●町民派遣交流

【派遣先】カナダ ホワイトコート町

【時期】令和8年9月24日(木)～10月5日(月) 11泊12日

【派遣者】毛利 美紀子 1名

【補助内容】旅費及び保険料の1/2以内の額(20万円を上限)を補助します。

③英会話事業「レッツ プレイ イン イングリッシュ」【教育委員会】

異文化に触れる機会の提供、国際交流の意識を促し、英語を使う楽しさを伝えるため、前期課程児童を対象に英会話事業を開催予定。

【時期】長期休業期間中 2時間程度

【場所】文化センターさざ波

【定員】20名程度

【サポート】湧別高校生

【内容】あいさつ、ゲーム、工作 など

④町民海外研修事業について【企画財政課】

諸外国の産業、教育、文化等の状況を広く視察研修し、国際的視野を広めることを目的とした海外研修事業に要する費用の一部を補助します。

【対象】令和8年4月1日現在の年齢が18歳以上の町民

【補助内容】旅費及び保険料等の1/2以内の額を、20万円を限度に補助します。

【参 考】事業実績

番 号	年 度	補助額	期 間	訪 問 先	研 修 内 容
1	平成21年度	200,000円	8日	ニュージーランド	視察研修
2		200,000円	8日	ニュージーランド	視察研修
3	平成24年度	200,000円	5カ月	ニュージーランド	実地研修
4	平成25年度	170,000円	7日	カナダ	視察研修
5		170,000円	7日	カナダ	視察研修
6	平成26年度	180,000円	8日	カナダ	視察研修
7	平成29年度	200,000円	7日	アメリカ	視察研修
8	令和5年度	200,000円	24日	フィンランド	視察研修

※平成24年度までは町民海外派遣事業の実績

※令和2～4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

(3) その他

○多文化共生事業について【企画財政課】

にほんごサロンは、令和8年1月からこれまでに計3回開催し、外国人6か国25名、日本人13名の方にご参加いただきました。様々な事業所、国籍の参加者が集い、新たな出会いを楽しんでいる様子が伺えます。令和8年度は参加者のニーズが高い、買い物や病院で使う日本語などを今後のテーマとして取り入れながら開催を予定しております。

1. にほんごサロン

趣旨	・外国籍住民の日常生活における日本語能力向上を図る ・住民間の相互理解と信頼関係の強化
対象	在住外国人、一般町民
回数	令和8年4月～令和9年3月 最大22回
内容	月1, 2回程度開催（平日夜、土日昼間） ゲームやテーマトークなど日本語での交流

2. 文化交流イベント

趣旨	在住外国人に日本の生活や文化を紹介し、町民との交流を深める
対象	在住外国人、一般町民、町内文化団体
回数	年間4回
内容	日本文化や季節行事の体験 例：生け花、茶道、焚火会、雪遊びなど

### 3. Yubetsu welcome party

趣旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湧別町に新規転入した外国人が町を知り、町での生活を楽しんでもらう</li> <li>・外国人材の雇用事業所間の情報交換機会を提供する</li> </ul>
対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに転入してくる技能実習、特定技能その他外国人材</li> <li>・外国人材の雇用主、来賓</li> </ul>
内容	<p>TOM のホールなどで新規転入外国人や自治会長、町議、各組合、雇用主などを招待し交流を深めてもらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事交流</li> <li>・日本文化おもてなしステージ（琴や太鼓などのステージ発表）</li> <li>・町内バスツアー（主要施設や観光スポットを案内する）</li> </ul>

### 4. 料理交流会

趣旨	日本、ベトナム、インドネシア、中国など各国出身者と一緒に料理づくりを通して交流する
対象	在住外国人、一般町民
内容	<p>各3回程度</p> <p>外国料理：雇用主を通じて外国人に料理講師の協力依頼 ※地域おこし協力隊活動経費を充当</p> <p>日本料理：農協、漁組、商工会女性部、役場栄養士、地場産品加工センターなどに料理講師の協力依頼 ※多文化共生事業費を充当</p>

### 5. 文化 DAY

#### ●国際文化 DAY

趣旨	外国人と日本人住民が互いの文化を知り、交流を深める
対象	外国人、一般町民、湧別高校生徒、義務教育学校児童など
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本、町内外国人の母国の文化紹介（体験ブース/ステージ発表）</li> <li>・友好都市との交流事業に関する展示 など</li> </ul>

### 6. 生活講座

趣旨	外国人が日本で安全に暮らすための知識や生活ルールについて知ってもらう
対象	在住外国人、外国人材の雇用主
内容	役場出前講座、警察、消防などに講師依頼し講座を開催する

7. 多文化共生推進講座（委託事業）

委託先	一般社団法人北海道日本語センター
趣旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域における多文化共生に理解がある町民を増やす</li> <li>・ 在住外国人の日本語学習機会の提供</li> </ul>
対象	一般町民、にほんごサロンサポーター
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>①日本語学習支援者養成講座</li> <li>②日本語学習支援者フォローアップ講座 ⇒日本語学習支援者養成講座参加者対象</li> <li>③オンライン日本語教室 交通の便、参加ハードルを考慮しオンライン形式で開催を検討 週1回×4回セットの集中講座</li> </ul>

## 令和8年度 国際交流関連予算

単位：千円

◆ 国際交流推進に要する経費	1,227
1 報酬	154
①国際交流推進委員会委員報酬	154
8 旅費	120
①費用弁償	15
②普通旅費	105
10 需用費	183
①消耗品費	179
②食糧費	4
12 委託料	350
①ニュージーランド湧別連絡事務所委託料	350
18 負担金、補助及び交付金	420
①北海道カナダ協会負担金	10
②北海道国際交流協力総合センター負担金	10
③町民海外交流派遣事業補助金	400
◆ 多文化共生に要する経費	1,113
7 報償費	240
①日本文化交流事業講師謝礼	240
10 需用費	498
①消耗品費	309
②食糧費	189
12 委託料	365
①多文化共生業務委託料	365
18 負担金、補助及び交付金	10
①北海道ベトナム交流協会オホーツク負担金	10

◆ 交換留学事業に要する経費 1,580

7	報償費	260
①	交換留学事業報償	260
8	旅費	198
①	普通旅費	198
11	役務費	10
①	手数料	10
18	負担金、補助及び交付金	1,112
①	交換留学事業補助金	1,112

◆ 相互交流事業に要する経費 4,599

7	報償費	293
①	中学生・高校生国際交流派遣報償	293
②	友好都市交流報償	0
8	旅費	1,628
①	普通旅費	1,628
10	需用費	29
①	消耗品費	20
②	食糧費	9
12	役務費	26
①	通信運搬費	26
13	使用料及び賃借料	0
①	車借上料	0
18	負担金、補助及び交付金	2,623
①	町民海外交流派遣事業補助金	400
②	中学生・高校生国際交流派遣事業補助金	2,223

◆ 湧別高等学校存続対策に要する経費 5,448

18	負担金、補助及び交付金	5,448
①	湧別高等学校存続対策事業補助金（海外派遣事業分）	5,448

○湧別町国際交流推進委員会設置条例

平成21年10月5日

条例第12号

改正 平成31年3月8日条例第1号

(設置)

第1条 町と国外都市との友好交流を推進するため、町民の国際理解及び国際感覚を高めるとともに、国外都市の人々との親善を図ることを目的として、湧別町国際交流推進委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(任務)

第2条 委員会は、国外都市との友好交流に関する次の事項を調査審議し、推進する。

- (1) 友好都市の調印締結を行った国外都市との友好交流事業に関すること。
- (2) その他国際交流事業に関すること。

(委員)

第3条 委員会の委員の定数は、8人とする。

2 委員は、次に掲げる者のうちから町長が委嘱する。

- (1) 有識者 6人
- (2) 一般公募者 2人

3 前項の規定により委嘱する委員の選任は、次により行う。

- (1) 有識者については、町長が選任する。
- (2) 一般公募者については、町民より公募し町長が選任する。

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。

2 有識者の委員に欠員が生じたときは、前条第3項第1号の規定により補充するものとし、任期は、前任者の残任期間とする。

3 一般公募者の委員に欠員が生じたときは、前条第3項第2号の規定により再公募するものとし、その任期については、前項の規定を準用する。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長の選任については、委員の互選とする。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総括する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会は、必要に応じ委員長が招集し、委員長を議長とする。

2 委員会は、委員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。

(報酬及び費用弁償)

第7条 委員に報酬を支給する。

2 委員が会議及び職務を行うため旅行するときは、その費用を弁償する。

3 報酬及び費用弁償の額並びに支給方法は、湧別町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例（平成21年条例第43号）の定めるところによる。

(事務局)

第8条 委員会に事務局を置く。

2 事務局員は、企画財政課の職員が当たる。

(委任)

第9条 この条例に定めるもののほか、委員会に必要な事項は、町長が別に定める。

附 則

この条例は、平成21年10月5日から施行する。

附 則（平成31年3月8日条例第1号）抄

(施行期日)

1 この条例は、平成31年4月1日から施行する。